

# シラバス

令和7年度		1 学年		情報
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの基本的な操作と有用性を知り、活用できるようになる。</li> <li>・ローマ字入力を覚え、文書を作成できるようになる。</li> <li>・インターネットやモバイル端末の危険性を知り、個人情報の取り扱いに注意できる。</li> <li>・身近にある情報を活用して問題を解決する力を養う。</li> </ul>			
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの基本的な操作を知る。</li> <li>・Wordの基本的な操作を知る。</li> <li>・ローマ字入力を覚え、タイピング練習を行う。</li> <li>・日常生活の中で情報やコンピュータ等の情報機器が果たしている役割に関心をもつ。</li> </ul>			
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業の準備手順について</li> <li>○パソコンの基本操作                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・起動と終了、アプリの展開</li> </ul> </li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンの基本操作ができ、アプリの立ち上げ・終了をスムーズに行える。(知・技)</li> <li>・適切なアプリを選択し、活用できる。(思・判・表)</li> <li>・パソコンを積極的に使い、自己解決しようとする姿勢が見られる。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	①A ア (ア) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームポジションの意識</li> </ul> </li> <li>○Google ドキュメントの基本操作                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規作成と各機能について</li> <li>・ローマ字入力表の作成</li> </ul> </li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確なタイピングと文書作成の基本操作を理解している。(知・技)</li> <li>・文書のレイアウトや内容を意図的に整える。(思・判・表)</li> <li>・タイピングや文書作成に積極的に取り組み、入力速度向上に意欲的。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	①B イ (ア) 身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。 (イ) コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Google ドキュメントの基本操作                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の入力(ショートカット一覧の作成)、箇条書き</li> </ul> </li> <li>○GoogleMapの基本操作                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的地の設定と経路の検索</li> </ul> </li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ショートカットを使い効率的に文書を作成できる。(知・技)</li> <li>・地図アプリで出発時間や到着時間を意識した経路設定ができる。(思・判・表)</li> <li>・ツールを積極的に活用し、自分から調べて学ぶ姿勢が見られる。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	①A イ (ア) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えること。 ①B イ (イ) コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報モラルについて                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSの利用について①</li> </ul> </li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSの基本的なマナーを理解し、実践できる。(知・技)</li> <li>・SNS上で自己表現や他者との関わりを意識する。(思・判・表)</li> <li>・SNSのリスクを考え、意見を発信しようとする姿勢が見られる。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	①B ア (ア) 身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて知ること。

9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Google スライドの基本操作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規作成と各機能の確認</li> <li>・夏休みの思い出プレゼンテーション</li> </ul> </li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Google スライドで文書や画像を効果的に配置し、見やすい資料を作成できる。(知・技)</li> <li>・プレゼンで伝えたい内容を整理し、分かりやすく表現する力を発揮する。(思・判・表)</li> <li>・スライド作成や発表に積極的に取り組む姿勢が見られる。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	①Bイ(イ)コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。
----	--	---	---	---

後期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Google スライドの基本操作を習得し、プレゼンテーションの作成ができる。</li> <li>・Google スプレッドシートの操作を学び、基本的な機能について理解することができる。</li> <li>・様々な情報収集の手段について知ることができる。</li> </ul>			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Google スライドの基本操作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・画面切り替えやアニメーションの設定</li> </ul> </li> <li>○情報モラルについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホの使い方について①</li> </ul> </li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメーション機能を使ってプレゼン資料に動きを加え、視覚的に伝える力を高める。(知・技)</li> <li>・資料に適切な効果を追加し、印象的に伝える。(思・判・表)</li> <li>・スマホの操作を学び、他者と共有しようとする姿勢が見られる。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<p>①Bイ(イ)コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</p> <p>(ウ) 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて、表現の仕方を工夫すること。</p>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Canva の基本操作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規作成と各メニューの機能について</li> <li>・画像の編集</li> </ul> </li> <li>○情報モラルについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・著作権について</li> </ul> </li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Canva で画像編集をし、メッセージを視覚的に表現できる。(知・技)</li> <li>・編集した作品に意図を持ち、伝えたいことを表現している。(思・判・表)</li> <li>・著作権を尊重し、他者の作品を正しく扱う姿勢が見られる。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<p>①Bイ(イ)コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</p> <p>(ウ) 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて、表現の仕方を工夫すること。</p>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Canva の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスカード制作</li> </ul> </li> <li>○情報モラルについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS について②</li> </ul> </li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Canva で自分らしいデザインを作成できる。(知・技)</li> <li>・SNS 投稿ルールやマナーを守り、安全に活用できる。(思・判・表)</li> <li>・クリスマスカード制作に積極的に取り組み、SNS 利用時のマナーを意識する。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<p>①①Bイ(イ)コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</p> <p>(ウ) 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて、表現の仕方を工夫すること。</p>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Google スプレッドシートの基本操作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規作成と各メニューの機能</li> <li>・入力操作の練習</li> </ul> </li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スプレッドシートの基本操作を理解し、入力作業を正確に行える。(知・技)</li> <li>・データ入力を整理し、順序を考えて整理できる。(思・判・表)</li> <li>・スプレッドシートを活用して、入力作業に積極的に取り組む。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<p>①Aア(ア) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</p> <p>①Bイ(ア) 身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。(イ)コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</p> <p>①Cイ(イ) 情報システムが提供するサービスの利用について考えること。(ウ) データの収集、整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行すること。</p>

2月	<p>○Google スプレッドシートの基本操作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同編集を用いたしりとり</li> <li>・オセロ盤の作成（色付けと枠線の設定）</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オセロ盤やしりとりを適切に作成し、視覚的に整理できる。（知・技）</li> <li>・表を整理し、他者と協力して共同編集する。（思・判・表）</li> <li>・他者と協力して作業を進め、スプレッドシートを活用する意欲が見られる。（主体的に取り組む態度）</li> </ul> <p>①A ア（ア）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</p> <p>①B イ（ア）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。（イ）コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</p> <p>①C イ（イ）情報システムが提供するサービスの利用について考えること。（ウ）データの収集、整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行すること。</p>
3月	<p>○Google スプレッドシートの基本操作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関数を用いたデータ分析</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関数を使いデータの集計や分析ができる。（知・技）</li> <li>・関数で情報を整理し、必要なデータを抽出できる。（思・判・表）</li> <li>・データ集計や分析に積極的に取り組み、課題解決に向けた姿勢が見られる。（主体的に取り組む態度）</li> </ul> <p>①C ア（ウ）データを表現、蓄積するための基本的な表示方法と、データを収集、整理する基本的な方法について知り、基礎的な技能を身に付けること。</p>
年間予定時数		33	

# シラバス

令和7年度		2 学年		情報
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した情報をソフトを用いて、整理する力を身に付けることができる。</li> <li>・目的に合った情報収集の手段を活用することができる。</li> </ul>			
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字量を減らしたり、表や画像等の視覚情報を効果的に使用し、見やすいプレゼンテーションを作成することができる。</li> <li>・G o o g l e フォームの基本的な使い方を学び、アンケートを取ることができる。</li> </ul>			
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報ガイダンス</li> <li>・1年間の授業の流れについて</li> <li>○タイピング練習</li> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> <li>○G o o g l e スライドを使った自己紹介作り</li> <li>・基本的な操作の獲得</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいキータッチの習得(技能)</li> <li>・ローマ字入力によるタイピング(技能・態度)</li> <li>・文書作成ソフトの基本操作の習得(知識・技能)</li> <li>・自身の生活に有用な情報の活用方法を知る(知識・態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①A ア(ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>①C イ(イ)情報システムが提供するサービスの利用について考えること。(ウ)データの収集、整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行すること。</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> <li>○G o o g l e スライドを使った自己紹介作り</li> <li>・基本的な操作の獲得</li> <li>・見やすいスライド作成の意識</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいキータッチの習得(技能)</li> <li>・ローマ字入力によるタイピング(技能・態度)</li> <li>・文書作成ソフトの基本操作の習得(知識・技能)</li> <li>・自身の生活に有用な情報の活用方法を知る(知識・態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①A ア(ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>①C イ(イ)情報システムが提供するサービスの利用について考えること。(ウ)データの収集、整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行すること。</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> <li>○G o o g l e スライドを使った自己紹介作り</li> <li>・基本的な操作の獲得</li> <li>・見やすいスライド作成の意識</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいキータッチの習得(技能)</li> <li>・ローマ字入力によるタイピング(技能・態度)</li> <li>・文書作成ソフトの基本操作の習得(知識・技能)</li> <li>・自身の生活に有用な情報の活用方法を知る(知識・態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①A ア(ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>①B イ(ア)身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。(イ)コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</li> <li>①C イ(イ)情報システムが提供するサービスの利用について考えること。(ウ)データの収集、整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行すること。</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> <li>○G o o g l e フォームを使ったアンケート作り</li> <li>・基本的な操作の獲得</li> <li>・他者を意識したアンケート作成</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいキータッチの習得(技能)</li> <li>・ローマ字入力によるタイピング(技能・態度)</li> <li>・文書作成ソフトの基本操作の習得(知識・技能)</li> <li>・自身の生活に有用な情報の活用方法を知る(知識・態度)</li> <li>・情報の分析(知識・技能)</li> <li>・調べる方法の獲得(知識・技能)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①A ア(ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>①B イ(ア)身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。(イ)コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</li> <li>①C イ(イ)情報システムが提供するサービスの利用について考えること。(ウ)データの収集、整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行すること。</li> </ul>

9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> <li>○G o o g l eフォームを使ったアンケート作り</li> <li>・基本的な操作の獲得</li> <li>・他者を意識したアンケート作成</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいキータッチの習得(技能)</li> <li>・ローマ字入力によるタイピング(技能・態度)</li> <li>・文書作成ソフトの基本操作の習得(知識・技能)</li> <li>・自身の生活に有用な情報の活用方法を知る(知識・態度)</li> <li>・情報の分析(知識・技能)</li> <li>・調べる方法の獲得(知識・技能)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①A ア(ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途, 操作方法及び仕組みを知り, 情報と情報技術を活用して問題を知り, 問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>①B イ(ア)身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。(イ)コミュニケーションの目的に合わせて, 必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</li> <li>①C イ(イ)情報システムが提供するサービスの利用について考えること。(ウ)データの収集, 整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し, 実行すること。</li> </ul>
----	---	---	---	---

後期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・C a n v aの基本的な使い方を理解して, 見やすいスライドを作ることができる。</li> <li>・ディベートに必要な情報スキルやソフトを身に着けることができる。</li> </ul>			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> <li>○C a n v aを使って, 見やすいスライド作り</li> <li>・基本的な操作の獲得</li> <li>・見やすいスライド作成の意識</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいキータッチの習得(技能)</li> <li>・ローマ字入力によるタイピング(技能・態度)</li> <li>・文書作成ソフトの基本操作の習得(知識・技能)</li> <li>・自身の生活に有用な情報の活用方法を知る(知識・態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①A ア(ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途, 操作方法及び仕組みを知り, 情報と情報技術を活用して問題を知り, 問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>①C イ(イ)情報システムが提供するサービスの利用について考えること。(ウ)データの収集, 整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し, 実行すること。</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> <li>○C a n v aを使って, 見やすいスライド作り</li> <li>・基本的な操作の獲得</li> <li>・見やすいスライド作成の意識</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいキータッチの習得(技能)</li> <li>・ローマ字入力によるタイピング(技能・態度)</li> <li>・文書作成ソフトの基本操作の習得(知識・技能)</li> <li>・自身の生活に有用な情報の活用方法を知る(知識・態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①A ア(ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途, 操作方法及び仕組みを知り, 情報と情報技術を活用して問題を知り, 問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>①C イ(イ)情報システムが提供するサービスの利用について考えること。(ウ)データの収集, 整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し, 実行すること。</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> <li>○C a n v aを使って, 見やすいスライド作り</li> <li>・基本的な操作の獲得</li> <li>・見やすいスライド作成の意識</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいキータッチの習得(技能)</li> <li>・ローマ字入力によるタイピング(技能・態度)</li> <li>・文書作成ソフトの基本操作の習得(知識・技能)</li> <li>・自身の生活に有用な情報の活用方法を知る(知識・態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①A ア(ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途, 操作方法及び仕組みを知り, 情報と情報技術を活用して問題を知り, 問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>①C イ(イ)情報システムが提供するサービスの利用について考えること。(ウ)データの収集, 整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し, 実行すること。</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> <li>○ディベートに必要な情報スキルやソフトの選定</li> <li>・基本的な操作の獲得</li> <li>・他者を意識した情報スキル・ソフトの扱い方の獲得</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいキータッチの習得(技能)</li> <li>・ローマ字入力によるタイピング(技能・態度)</li> <li>・文書作成ソフトの基本操作の習得(知識・技能)</li> <li>・情報の分析(知識・技能)</li> <li>・調べる方法の獲得(知識・技能)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①A ア(ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途, 操作方法及び仕組みを知り, 情報と情報技術を活用して問題を知り, 問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>①B イ(ア)身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。(イ)コミュニケーションの目的に合わせて, 必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</li> <li>①C イ(イ)情報システムが提供するサービスの利用について考えること。(ウ)データの収集, 整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し, 実行すること。</li> </ul>

2月	<p>○タイピング練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> </ul> <p>○ディベートに必要な情報スキルやソフトの選定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な操作の獲得</li> <li>・他者を意識した情報スキル・ソフトの扱い方の獲得</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいキータッチの習得（技能）</li> <li>・ローマ字入力によるタイピング（技能・態度）</li> <li>・文書作成ソフトの基本操作の習得（知識・技能）</li> <li>・情報の分析（知識・技能）</li> <li>・調べる方法の獲得（知識・技能）</li> </ul> <p>①A ア（ア）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</p> <p>①B イ（ア）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。（イ）コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</p> <p>①C イ（イ）情報システムが提供するサービスの利用について考えること。（ウ）データの収集、整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行すること。</p>
3月	<p>○タイピング練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指の置き方や正しい姿勢の意識</li> </ul> <p>○ディベートに必要な情報スキルやソフトの選定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な操作の獲得</li> <li>・他者を意識した情報スキル・ソフトの扱い方の獲得</li> </ul>	4	<p>①A ア（ア）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</p> <p>①B イ（ア）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。（イ）コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えること。</p> <p>①C イ（イ）情報システムが提供するサービスの利用について考えること。（ウ）データの収集、整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行すること。</p>
年間予定時数		66	

# シラバス

令和7年度		3 学年		情報
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の大切さを知ることが出来る。</li> <li>・コンピュータの基本的な構成を知り、操作ができるようにする。</li> <li>・ソフトウェアの機能を知り、基本的な情報の処理ができるようにする。</li> <li>・情報や情報技術を適切に活用して、情報社会に参画する態度を養う。</li> </ul>			
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Excel の応用操作を知る。</li> <li>・Word の応用操作を行う。</li> <li>・収集したり、発信したりする情報の取り扱いに関するきまりやマナーを守って利用する。</li> <li>・生活の中で情報やコンピュータ等の情報機器が果たしている役割を知り、それらの活用に関心をもつ。</li> </ul>			
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業オリエンテーション</li> <li>○アルファベットキーの復習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイピング練習</li> </ul> </li> <li>○情報リテラシー <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS について</li> </ul> </li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイピング練習でアルファベットキーの位置を正確に覚える。(知・技)</li> <li>・SNS を適切に利用し、情報を整理する力を身に付ける。(思・判・表)</li> <li>・タイピングに積極的に取り組み、自己解決しようとする。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aイ(ウ) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えること。</li> <li>②Cア(ウ) データを表現、蓄積するための基本的な表し方と、データの収集、整理、分析する基本的な方法について理解し、基礎的な技能を身に付けること。</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○旅行計画を立てよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の流れの確認と情報収集</li> </ul> </li> <li>○情報リテラシー <ul style="list-style-type: none"> <li>・サブスクリプションサービスについて</li> </ul> </li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行計画の情報を収集し、整理することができる。(知・技)</li> <li>・計画に必要な情報を分析し、まとめることができる。(思・判・表)</li> <li>・情報収集に積極的に取り組む。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aイ(ウ) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えること。</li> <li>②Aイ(イ) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を捉え、考えること。</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○旅行計画を立てよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集と整理</li> </ul> </li> <li>○情報リテラシー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルゲームについて</li> </ul> </li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した情報を整理し、計画に反映できる。(知・技)</li> <li>・情報を整理して計画に活かす力を高める。(思・判・表)</li> <li>・積極的に情報を調べ、計画作成に貢献する。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aイ(ウ) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えること。</li> <li>②Cイ(ウ) データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</li> <li>②Aイ(イ) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を捉え、考えること。</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○旅行計画を立てよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画をプレゼンしよう</li> </ul> </li> <li>○情報リテラシー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットショッピングについて</li> </ul> </li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行計画をプレゼンテーションで伝えられる。(知・技)</li> <li>・プレゼン資料を整理し、発表できる力を身に付ける。(思・判・表)</li> <li>・プレゼンに積極的に取り組み、自分の伝えたいことを発表する。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aイ(ウ) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えること。</li> <li>②Cイ(ウ) データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</li> <li>②Aイ(イ) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を捉え、考えること。</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生成 AI に触れてみよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・AI 利用の際の基本</li> </ul> </li> <li>○情報リテラシー <ul style="list-style-type: none"> <li>・動画共有サイトについて</li> </ul> </li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生成 AI の基本操作と注意点を理解する。(知・技)</li> <li>・生成 AI を活用し、プロンプトを適切に設定する。(思・判・表)</li> <li>・生成 AI を積極的に学び、活用しようとする。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aイ(ウ) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えること。</li> <li>②Bア(ウ) 身近にある情報デザインから、効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けること。</li> <li>②Cア(ウ) データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</li> </ul>

後期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生成 AI についての利点や特徴、注意点などについて知ることができる。</li> <li>・生活に基づく情報リテラシーについて学び、インターネット及び様々なインターネットサービスを適切に利用するための知識を身に着ける。</li> <li>・自身の進路に関する情報を、Google スライドや Google スプレッドシートに分かりやすくまとめることができる。</li> </ul>			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生成 AI に触れてみよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切なプロンプトの書き方</li> </ul> </li> <li>○情報リテラシー <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリマサイトについて</li> </ul> </li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生成 AI のプロンプトを設定し、望ましい結果を得る。(知・技)</li> <li>・フリマサイトを安全に利用できる。(思・判・表)</li> <li>・プロンプト設定を工夫し、AI を効果的に使う。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aイ (ウ) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えること。</li> <li>②Bア (ウ) 身近にある情報デザインから、効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けること。</li> <li>②Cイ (ウ) データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</li> <li>②Aイ (イ) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を捉え、考えること。</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スプレッドシートの基本操作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・履歴書の作成</li> </ul> </li> <li>○情報リテラシー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットオークションについて</li> </ul> </li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スプレッドシートを使って履歴書を作成できる。(知・技)</li> <li>・履歴書を整理し、適切にまとめる。(思・判・表)</li> <li>・履歴書作成に積極的に取り組む。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aイ (ウ) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えること。</li> <li>②Cイ (ウ) データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スライドの基本操作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・進路報告会資料の作成</li> </ul> </li> <li>○情報リテラシー <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン決済について</li> </ul> </li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Google スライドを使って進路報告会資料を作成できる。(知・技)</li> <li>・資料を分かりやすく整理し、伝える力を高める。(思・判・表)</li> <li>・進路報告会資料作成に積極的に取り組む。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aイ (ア) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的な活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えること。</li> <li>②Bイ (イ) コミュニケーションの目的に合わせて、適切かつ効果的な情報デザインを考えること。</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スライドの基本操作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・進路報告会資料の作成</li> </ul> </li> <li>○情報リテラシー <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン詐欺について</li> </ul> </li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Google スライドを使って報告会資料を作成できる。(知・技)</li> <li>・進路報告会資料を整理し、発表に向けて準備できる。(思・判・表)</li> <li>・進路報告会の資料作成に積極的に取り組む。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Bイ (イ) コミュニケーションの目的に合わせて、適切かつ効果的な情報デザインを考えること。</li> <li>②Cイ (イ) 情報システムが提供するサービスの効果的な活用について考えること。</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スライドの基本操作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・進路報告会資料の作成</li> </ul> </li> <li>○情報リテラシー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイントカードについて</li> </ul> </li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路報告会資料を整理し、適切に作成できる。(知・技)</li> <li>・資料を分かりやすくまとめ、報告会に活かす力を高める。(思・判・表)</li> <li>・進路報告会資料作成に積極的に取り組む。(主体的に取り組む態度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Bイ (イ) コミュニケーションの目的に合わせて、適切かつ効果的な情報デザインを考えること。</li> <li>②Cイ (イ) 情報システムが提供するサービスの効果的な活用について考えること。</li> </ul>

3月	○スライドの基本操作 ・進路報告会資料の作成 ○情報リテラシー ・スマホキャリアについて	3 ・進路報告会資料を整え、プレゼンできるようになる。(知・技) ・資料を整理し、発表内容を調整する力を身に付ける。(思・判・表) ・進路報告会準備に積極的に取り組む。(主体的に取り組む態度)	②Bイ(ウ)効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて表現し、振り返り、表現を見直すこと。
年間予定時数		59	

# シラバス

令和7年度		2・3学年		選択情報
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングについての基礎知識を学び、プログラミング的思考を身に付ける。</li> <li>・ソフトウェアの機能を知り、基本的な情報の処理ができるようにする。</li> <li>・情報や情報技術を適切に活用して、情報社会に参画する態度を養う。</li> </ul>			
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームポジションを定着させ、文字入力の手速を向上させる。</li> <li>・Word や PowerPoint の機能を効果的に用いて、プレゼンの内容を充実させる。</li> <li>・周囲の発表を聞きながら記録を取り、自らのプレゼンの質を向上させる。</li> </ul>			
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○オリエンテーション</li> <li>○タイピング練習</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確なキータッチを身に着ける（技能・態度）</li> <li>・PC の起動手順やログインの方法を知る。（知識・技能）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Bア（ウ）身近にある情報デザインから、効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けること。</li> <li>②Cイ（ウ）データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>○プログラミングアプリ「スプリングン」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本操作の確認</li> </ul> </li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確なキータッチを身に着ける（技能・態度）</li> <li>・スプリングンの操作を行い、基本操作に慣れる（技能・態度）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Bア（ウ）身近にある情報デザインから、効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けること。</li> <li>②Bイ（ウ）効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて表現し、振り返り、表現を見直すこと。</li> <li>②Cイ（ウ）データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>○プログラミングアプリ「スプリングン」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲーム制作</li> </ul> </li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確なキータッチを身に着ける（技能・態度）</li> <li>・スプリングンで基本操作を活用し、見本を見ながらゲームを作る（知識・技能）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Bア（ウ）身近にある情報デザインから、効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けること。</li> <li>②Bイ（イ）コミュニケーションの目的に合わせて、適切かつ効果的な情報デザインを考えること。</li> <li>②Cイ（ウ）データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>○プログラミングアプリ「スプリングン」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・制作したゲームの発表</li> </ul> </li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確なキータッチを身に着ける（技能・態度）</li> <li>・スプリングンで作ったゲームについての魅力を伝える（知識・技能）</li> <li>・他人の発表を聞きながら、キーボード入力で記録をする（技能・態度）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Bア（ウ）身近にある情報デザインから、効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けること。</li> <li>②Bイ（イ）コミュニケーションの目的に合わせて、適切かつ効果的な情報デザインを考えること。</li> <li>②Cイ（ウ）データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイピング練習</li> <li>○プログラミングゲーム「ブロックリーゲーム」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本操作の確認</li> <li>・パズル</li> </ul> </li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確なキータッチを身に着ける（技能・態度）</li> <li>・ブロックリーゲームの基本的な操作について学ぶ（知識・技能）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Cイ（イ）情報システムが提供するサービスの効果的な活用について考えること。</li> <li>②Cイ（ウ）データの収集、整理、分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行し、振り返り、表現を見直すこと。</li> </ul>

後期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身にあった目標を定め、入力速度の向上を図る。</li> <li>・プログラミング学習を通して、プログラミングの基礎について学ぶ。</li> <li>・プログラミングを活用し、作品に生かす。</li> </ul>			
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点	学習指導要領の目標 ①は第1段階 ②は第2段階
10月	○タイピング練習 ○プログラミングゲーム 「ブロックリーゲーム」 ・迷路コース	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の技量にあった目標を決め、入力速度の向上を目指す。(技能・態度)</li> <li>・ブロックリーゲームで、ゴールを見据えて考えながら操作する。(知識・技能)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aア(ア) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>②Aイ(ア) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えること。</li> </ul>
11月	○タイピング練習 ○プログラミングゲーム 「ブロックリーゲーム」 ・鳥コース	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の技量にあった目標を決め、入力速度の向上を目指す。(技能・態度)</li> <li>・ブロックリーゲームで、鳥の動きや角度を考えながら数値の設定をする。(知識・技能)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aア(ア) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>②Aイ(ア) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えること。</li> <li>②Bイ(イ) コミュニケーションの目的に合わせて、適切かつ効果的な情報デザインを考えること。</li> </ul>
12月	○タイピング練習 ○プログラミングゲーム 「scratch」 ・基本操作の確認	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の技量にあった目標を決め、入力速度の向上を目指す。(技能・態度)</li> <li>・アプリケーションの基本的な操作方法について知る(知識・技能)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aア(ア) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>②Aイ(ア) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えること。</li> </ul>
1月	○タイピング練習 ○プログラミングゲーム 「scratch」 ・ゲーム制作	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の技量にあった目標を決め、入力速度の向上を目指す。(技能・態度)</li> <li>・アプリケーションの基本的な操作方法について知る(知識・技能)</li> <li>・プログラミングの基礎的な内容を知る(知識)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aア(ア) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>②Aイ(ア) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えること。</li> <li>②Bイ(イ) コミュニケーションの目的に合わせて、適切かつ効果的な情報デザインを考えること。</li> </ul>
2月	○タイピング練習 ○プログラミングゲーム 「scratch」 ・ゲーム制作	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の技量にあった目標を決め、入力速度の向上を目指す。(技能・態度)</li> <li>・プログラミングの基礎的な内容を知る(知識)</li> <li>・プログラミング機能を自身の作品に生かす(知識・技能)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Aア(ア) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</li> <li>②Aイ(ア) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えること。</li> <li>②Bイ(イ) コミュニケーションの目的に合わせて、適切かつ効果的な情報デザインを考えること。</li> </ul>
3月	○タイピング結果報告 ○プログラミングゲーム 「scratch」 ・ゲーム発表	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイピング練習の1年間の記録を振り返り、自身の成長を実感する(態度)</li> <li>・プログラミング機能を効果的に活用する(技能)</li> <li>・自身の制作したゲームの魅力を効果的に伝える。(思考・判断・表現力)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②Bア(ウ) 身近にある情報デザインから、効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けること。</li> <li>②Bイ(イ) コミュニケーションの目的に合わせて、適切かつ効果的な情報デザインを考えること。</li> </ul>
年間予定時数		32		